

令和8年度 第1回 吹田市自転車活用推進計画会議

市民アンケート実施について

令和8（2026）年7月3日（金）





項 目	内 容	
方 法	● デジタルアンケート（吹田市電子申込システム等） ● アンケート用紙の配布	
目 的	● 市内自転車利用者の基礎データの収集 ● 目標値として設定している満足度の把握	
対象者	● 一般市民・高校生・中学生・小学生	
配布数	● 約4,000部	※1：一般市民：約2,000部QRコードが記載した用紙を市営自転車駐車場にて配布
配布・回収方法	● 一般市民に関しては、市営自転車駐車場の協力によるQRコードを記載した用紙を配布し、デジタルアンケート（吹田市電子申込システム等）を併用し、回収に努める。 ● 小中高校生は学校の協力を得て、アンケート用紙を配布回収する。	※2：小中高生：約2,000部アンケート用紙を学校にて配布
期 間	● 7月中旬～8月中旬	※3：高校・中学校・小学校は、夏休み前に配布・回収予定



設問

回答者の基本属性	問1	性別
	問2	年代
	問3	職業
	問4	地域
	問5	自動車免許証の保有
自転車の所有・利用実態の把握	問6	自転車保有の有無
	問7	自転車の種類
	問8	利用頻度
	問9	利用理由
	問10	利用目的
	問11	距離と時間
	問12	出発地、目的地

設問設定趣旨・変更理由

- 回答者の属性把握とクロス集計。
- 地域特性の抽出。
- 免許保有の影響分析。

- 自転車の特性・役割の明確化：子乗せ自転車などの車体特性や、生活必需・健康増進といった利用目的（役割）を把握するため。

- 「どこからどこへの移動が多いか」を特定し、重点的に整備すべき「自転車ネットワーク（路線）」を検討するため



設問

設問設定趣旨・変更理由

問13	ルート重視の確認
問14	危険を感じる時
問15	保険加入の有無
問16	ヘルメット着用
問17	着用しない理由
問18	ルールの認知・遵守
問19	重要だと思う施策
問20	安全教育への参加意向

- 矢羽根や専用レーンなどの道路整備がどの程度安全に影響しているか確認のため

- ヘルメット着用率を上げる施策の検討。
- 設問自体がヘルメットの着用、保険加入のきっかけとなることを期待している。

- 法改正や指導取締りの強化方針に合わせ、重要ルールの浸透度や「知っているが守れていない」といった意識のギャップを抽出する。



設問

車から自転車への転換	問21	車での移動目的
	問22	車の利用頻度
	問23	車を利用する理由
満足度の確認	問24	市の自転車環境に対する総合的満足度
	問25	自由意見

設問設定趣旨・変更理由

- 自動車移動を自転車に転換できれば、どれくらいの交通量削減、二酸化炭素の削減効果が見込めるかを測る。
- 「自転車に転換しない心理的・物理的障壁（坂道、雨、事故の恐怖など）」を具体的にあぶり出すため。

- 市の自転車環境に対する総合的満足度。
- 選択式では確認できない改善点を把握。